

- 1 審議会名 武石地域協議会
- 2 日 時 平成26年7月16日 午後7時00分から午後9時00分まで
- 3 会 場 武石地域自治センター 第1会議室
- 4 出席者 新井敦子委員、新井徳委員、柿蔭勲委員、北澤美恵子委員、清住洋子委員、
児玉卓文委員、小林裕美委員、斎藤勇一委員、桜井久美子委員、下村利枝子委員、
竹内利通委員、中嶋三津子委員、成田英雄委員、樋沢喜代二委員、廣川光子委員、
伏見貴昭委員、柳沢裕子委員
【欠席委員】3名
- 5 市側出席者 渋沢地域自治センター長、児玉地域振興課長、聲山市民生活課長兼健康福祉課長、
雨宮産業観光課長兼建設課長、滝沢武石上下水道課長、児玉武石教育事務所長、
佐藤地域政策係長、青井統括主査
- 6 公開・非公開等の別 (公開) ・ 一部公開 ・ 非公開
- 7 傍聴者 0人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 平成26年7月28日 作成部局課名 地域振興課地域政策係

協 議 事 項 等

- 1 開 会 (竹内副会長)
- 2 あいさつ (清住会長)
みなさまこんばんは。あいさつ代わりにジャンケンをしたいと思います。
前は、私の出した手に勝ってもらいました。今回は負けていただきます。「後出しジャンケン、ジャンケンぼん、ぼん。」で、負けの手を出してください。
では「後出しジャンケン、ジャンケンぼん。」(笑)「負けるのですよー。」もう一度「後出しジャンケン、ジャンケンぼん。」(笑)「少し早くします。結構難しいですよ。」(数回行う) 頭が働きましたか。では、ありがとうございました。よろしく願いいたします。
- 3 協議事項
(1) 専門部会
(会長) 今月の専門部会も3部会に分かれて進めていただきたい。8時30分で切り上げ、各部会長から発表いただきたい。
- 【議題ごとに協議】
武石地域経営会議設立に向けた調査研究部会
武石地域全域公園化構想推進部会
活発な地域づくり部会 ~おらほの武石づくり~
- ~各部会長から本日話し合った内容を発表~
武石地域経営会議設立に向けた調査研究部会
(部会長) まず、前回話し合いをもとに見通しを3点考えた。
1つ目は、上田市が考えている地域経営会議は、どのようなものを構想しているのか、上田市の担当部局から話を聞く予定だったが、具体的な状況ではないとの回答があった。
2つ目は、今年度から市内では川西、丸子地域などが地域経営会議を立ち上げるということのようで、3か月経ったので経過を聞いた。その結果、川西、丸子地域は9月か10月頃に経営会議の準備組織(検討会)を立ち上げ、そのなかで具体的な団体等を決定していく段階。準備組織のメンバー構成を伺うと、地域協議会委員と自治会長で構成される予定ということだ。数名は重複するようだ。どんなことを話し合っていくのか、決めていくのか今年度末にならないと分からない。

3つ目は、地域経営会議のような仕組みを発足させている市が、長野市、飯田市、さらに他県にもあるというので、上田市の名称、経営会議や地域自治会議と色々なのでどうするか。実態が分からないので勉強から始めなければいけない。

現在、自治会へ均等割、世帯数割で、市から色々な交付金がダイレクトに来ている。私が下本入自治会長をしていたときは85戸あるが、数十万円の交付金が入っていた。武石地域は18自治会へ上田市から来ているお金をプールして、そこにプラスアルファの予算が地域経営会議の予算とした場合どういう風に使うか、経営運営していくのが構想のようである。地域経営会議委員の選出と権限について見直さなければいけないのではないかという意見もあった。

武石地域の将来を考えるために経営会議は、一定程度の事業費の権限をもって会議、組織を作るための討論をして考える段階だと思う。

【質疑・意見等】

- ・ なし

武石地域全域公園化構想推進部会

(部会長) 前回の会議でも問題提案させていただいたが、武石地域全域公園化構想部会のメンバーが新しくなり、1年生委員に変わったため、私を含めて理解しているものが非常に少ない。本日、公園化構想による地域づくりの推進について、平成22年度に担当であった児玉所長から公園化構想の提言という形で発表された内容や理念、資料をいただいて、部会員が話をお聞きした。この地域に住む人全員が公園化構想の理念を持ってその気持ちでやっていくなれば、武石地域全体がきれいになって全体が公園化になる。その中で具体的に話を進めていく必要があるだろうということだ。理念は、オフトーク放送したり、パンフレットにしたり、広報などでお知らせするのがよいだろうと話が出た。例えば、余里の花桃の里が良い実例で、パンフレットなどに織り込んで地域内の方に全員がこのようなことをやっていけば良いだろうと、周知させるのも良いだろうと話した。

前期部会委員から具体的に送り込んでいる武石公園の駐車場、トイレ設置の提案がある。一つのモデルパターンとして進めたらどうだろうか。もう一つ松くい虫の問題も出ている。武石バイパス沖から上武石にかけて公園裏の山は相当赤くなっており、松くい虫にやられている。何とかしなければならぬ。河川にはびこるアカシアの木も、対策をしたい。成長が早く、美しい河川を保てない。ある自治会は率先して草を刈って非常にきれいにしている箇所が何箇所もある。

武石地域はこれから少子高齢化が進む中、そういう事業を年寄りが率先してやるパワーも難しい問題だろう。5年から10年後、20年後武石の将来をどんなイメージで自治体はどうしているか。方向性を見出したい。まだ立ち上がったばかりだが、次回から詰めさせていただく。

【質疑・意見等】

- ・ なし

活発な地域づくり部会 ~おらほの武石づくり~

(委員) 活発な地域づくり部会の委員は今回2人休み、4人で会議。会長は樋沢(一幸)委員、副会長は新井(敦子)委員をお願いした。今回も私が代理で発表させていただきます。

まず、2本柱を立てて話し合っていくことにした。

住民の生きがい

武石の魅力

住民の生きがいは出来ること、得意なこと、今までやってきたことなど、やりがいがあることが元気でいられる。今、武石地域で一番元気があるのは余里地域といわれている。それにははっきりした目的を持っているから元気でいられるのではないかと。住んでいる人が、外からの人が魅力を感じて呼ぶ力になるのではないかと。

武石の魅力は、土と水。私たちの身体を作っている大切なものが武石にあることに改めて気づかされた。住民は当たり前と思っていることで、大切なことは住んでいるとなかなか見えないし、感じない。他所から来てくださった人が良いといってくれる。唐沢小原地域の「福寿の水」も有名だということだが、私個人では飲んだことがない。武石の良いところ、施設を研修したい。まず、委員皆が元気で活発でなければよい意見も出ないのでは

ないか。ぜひ秋には視察したいと話合った。

前回も言ったが夢のある話し合い、皆でよい話ができるように進めたい。よろしく願いしたい。

【質疑・意見等】

- ・ なし

4 その他

(1) 第33回信州うえだ武石夏祭りについて(雨宮課長)

今年の夏祭りは、例年どおり8月12日から15日までの日程で行われる。12日の花市で様々なイベントが行われる。例年より1時間早く、午後3時からイベントを開始する。イベントには小さいお子さんから大人の皆さんまで、大勢に楽しんでいただけるプログラムを用意している。あっぷる学園、丸子修学館高校生とのファッションショー、武石小学校金管バンド、子どもみこし等を行う。それから昨年好評だった信州上田ご当地ヒーロー六文銭土ウェイダーも武石にちなんだショーを披露する予定。お祭り広場の花火は昨年好評だった。今年も宣伝して大勢の皆さんにお越しいただきたいと思う。花火の寄付もお願いしたい。

8月14日はソフトテニス大会、グランドゴルフ大会、マレットゴルフ大会、夜は盆踊り。8月15日は親善囲碁大会、盆踊りがある。大勢の皆さんにお越しいただきたい。

次回会議の日程等について

- ・ 協議の結果、第5回は8月20日水曜日、午後7時から午後9時までと決定する。
場所は、自治センター2階第1会議室で行う。

6 閉会(竹内副会長)